

2016（平成 28）年度事業報告書

2017 年 5 月 19 日

I. 事業の状況

研究成果公開のため、『英文学研究』3 冊を予定通り刊行した。巻号および発行日は、和文号第 93 巻（2016 年 12 月 1 日）、支部統合号第 9 巻（2017 年 1 月 20 日）、English Number 58（2017 年 3 月 1 日）。総頁数は、和文号 247 頁、支部統合号 313 頁、英文号 175 頁、合計 735 頁（前年度 700 頁）である。中村仁紀氏（大阪医科大学）の ‘Godwinian Duty and the Positive Notion of Liberty in Coleridge’s Political Thought in *Lectures 1795, The Watchman, and Church and State*’ に対して新人賞（賞金 10 万円）を授与した。

英文学、英語学、英語教育に関する研究を普及する事業として、日本英文学会第 88 回大会を、2016 年 5 月 28 日（土）、29 日（日）の両日、京都大学吉田キャンパスで行なった。研究発表 39、シンポジウム 12 部門、特別講演「ギリシア恋愛譚と古代小説の起源」が行なわれた。また、この大会における研究発表、シンポジウム、特別講演の概要を収めた『第 88 回大会 Proceedings』を 2016 年 9 月 16 日に刊行した。総頁数は 317 頁（前年度 319 頁）である（2011 年度より同誌巻末に全国 7 支部における支部大会プロシーディングズを同時掲載している）。

全国 7 支部では、2016 年度支部大会を各地で開催した（北海道支部、北海道教育大学旭川校 [10 月 29 日（土）]、東北支部、秋田カレッジプラザ [11 月 19 日（土）、20 日（日）]、関東支部、秋季フェリス女学院大学緑園キャンパス [11 月 12 日（土）]、中部支部、富山大学五福キャンパス [10 月 15 日（土）]、関西支部、神戸市外国語大学 [12 月 17 日（土）]、中国四国支部、愛媛大学城北キャンパス [10 月 29 日（土）、30 日（日）]、九州支部、中村学園大学 [10 月 22 日（土）、23 日（日）]）。以上の各大会の情報を全国の会員に告知するため、『2016 年度支部大会資料統合版』を 2016 年 9 月 15 日に刊行した。総頁数は 150 頁（前年度 145 頁）。

加えて、2017 年 4 月 22 日（土）にシェイクスピア祭を明治大学駿河台校舎にて、日本シェイクスピア協会との共催で開催した。

以上に関する報告および案内のため、本部および各支部事務局は Newsletter を年 2 回、発行し、『2016 年度支部大会資料統合版』（2016 年 9 月 15 日刊行）および『第 89 回大会資料』（2017 年 3 月 10 日刊行）に掲載した。なお『第 89 回大会資料』の総頁数は 66 頁（前年度 64 頁）。

II. 処務の概要

1. 役員などに関する事項

2016（平成 28）年度末現在の役員

役名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	現職	備考
会長	佐々木徹	平成 27 年 5 月 22 日	-	なし	京都大学教授	-
理事	瀬名波栄潤	平成 27 年 5 月 22 日	-	なし	北海道大学教授	-
同	大河内昌	平成 28 年 5 月 27 日	-	なし	東北大学教授	-
同	原田範行	平成 27 年 5 月 22 日	-	なし	東京女子大学教授	-
同	後藤和彦	平成 27 年 5 月 22 日	-	なし	立教大学教授	-
同	山本卓	平成 27 年 5 月 22 日	-	なし	金沢大学教授	-
同	佐々木徹	平成 27 年 5 月 22 日	-	なし	京都大学教授	-
同	吉中孝志	平成 27 年 5 月 22 日	-	なし	広島大学教授	-
同	西岡宣明	平成 27 年 5 月 22 日	-	なし	九州大学教授	-
監事	金子義明	平成 25 年 5 月 24 日	-	なし	東北大学教授	-
同	巽 孝之	平成 25 年 5 月 24 日	-	なし	慶應義塾大学教授	-

2016（平成 28）年度末現在の評議員

役名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	現職	備考
評議員	本堂知彦	平成 25 年 5 月 24 日	-	なし	北海道教育大学教授	-
同	佐々木和貴	平成 25 年 5 月 24 日	-	なし	秋田大学教授	-
同	田村斉敏	平成 25 年 5 月 24 日	-	なし	東京工業大学教授	-
同	内田 恵	平成 25 年 7 月 28 日	-	なし	静岡大学教授	-
同	小澤 博	平成 25 年 5 月 24 日	-	なし	関西学院大学教授	-
同	高橋 渡	平成 25 年 5 月 24 日	-	なし	県立広島大学教授	-
同	鶴飼信光	平成 25 年 5 月 24 日	-	なし	九州大学教授	-

2. 事務局員に関する事項

2016（平成 28）年度末現在

役名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	備考
事務局長	諏訪部浩一	平成 28 年 4 月 1 日	事務一般	給与	-
事務局長補佐	山口和彦	平成 28 年 4 月 1 日	事務一般	給与	-
事務局長補佐	生駒夏美	平成 27 年 4 月 1 日	経理	給与	-
大会準備担当書記	横越 梓	平成 28 年 4 月 1 日	大会準備	給与	-
編集担当書記	若林麻希子	平成 28 年 4 月 1 日	編集	謝礼	-
ウェブマスター	渡部智也	平成 27 年 4 月 1 日	学会 HP 管理等	謝礼	-

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開会月日時	議事事項	会議の結果
平成 28 年 5 月 7 日 14 時 00 分から 15 時 00 分	1. 平成 27 年度事業報告および決算の承認に関する件 2. 評議員会の招集に関する件	承認 承認

平成 28 年 5 月 27 日 16 時 00 分から 17 時 00 分	1. 平成 27 年度編集委員会および大会準備委員会の活動報告の件 2. 第 89 回全国大会開催校決定の件 3. 第 89 回全国大会における特別講演・特別シンポジアムの件 4. 第 90 回全国大会開催支部決定の件 5. 大会準備委員増員に関する件	承認 承認 承認 承認 承認
平成 29 年 3 月 13 日 15 時 00 分から 16 時 00 分	1. 平成 29 年度事業計画の承認に関する件 2. 平成 29 年度収支予算の承認に関する件 3. 平成 29 年度事務局体制に関する件 4. 英文学会事務局職員給与に関する件 5. 顧問税理士との契約更新に関する件 6. 評議員会の招集に関する件	承認 承認 承認 承認 承認 承認

(2) 評議員会

開会月日時	議事事項	会議の結果
平成 28 年 5 月 27 日 15 時 00 分から 16 時 00 分	1. 理事の交代の件 2. 平成 27 年度事業報告および決算の承認に関する件	承認 承認
平成 29 年 3 月 29 日 14 時 00 分から 15 時 00 分	1. 平成 29 年度事業計画の承認に関する件 2. 平成 29 年度収支予算の承認に関する件 3. 平成 29 年度事務局体制に関する件 4. 英文学会事務局職員給与に関する件 5. 顧問税理士との契約更新に関する件	承認 承認 承認 承認 承認

4. 許可、認可、承認、証明などに関する事項

申請月日	申請事項	許可等月日	備考
なし			

5. 契約に関する事項

契約月日	相手方	契約の概要
なし		

6. 寄付金に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込金額	領収金額	備考
なし				-

7. 主務官庁指示に関する事項

指示年月日	指示事項	履行状況
なし		

8. その他重要事項

特になし

9. 会員数（2017年3月末現在）

個人会員 3,118名（前年度末3,187名）69名減

協賛会員 40名（前年度末41名）1名減

総計 3,158名（前年度末3,228名）70名減

2016年度編集委員会活動報告

(1) 委員会開催日

通常委員会：2016年5月27日、6月18日、10月16日

新人賞小委員会：2016年7月9日

(2) 人事

1. 川端康雄、木下誠、佐々木和貴、末廣幹、(イギリス文学分野)、越智博美、西山けい子(アメリカ文学分野)、今仁生美、大室剛志(英語学分野)以上8名の委員は、2017年3月末日をもってすべての任期が満了となった。後任8名の新委員を選出するため、第3回編集委員会にて選挙を行い、就任の依頼を行った。その結果、武藤浩史、長島佐恵子、岩田美喜、篠崎実(イギリス文学分野)、三杉圭子、城戸光世(アメリカ文学分野)、石崎保明、川原功司(英語学分野)の8名の承諾を得た(敬称略)。新委員の任期は2017年4月1日より3年間。

2. 2017年度 委員長：大河内昌(イギリス文学分野)

副委員長：中井亜佐子(イギリス文学分野)

舌津智之(アメリカ文学分野)

土橋善仁(英語学分野)

(3) 『英文学研究』発行状況

第93巻 (2016年12月1日発行) 247ページ

英文号58(2017) (2017年3月1日発行) 175ページ

総ページ数 422ページ

(前年度 411 ページ、前々年度 390 ページ)

(4)2016 年度『英文学研究』論文審査の状況 (2015 年 10 月 15 日～2016 年 10 月 14 日受理分)

	投稿論文数	採 用	不採用	審査中
英文学	23(12-11)	3(2-1)	20(10-10)	0(0-0)
米文学	11(5-6)	3(1-2)	8(4-4)	0(0-0)
英語学	4(1-3)	2(0-2)	2(1-1)	0(0-0)
計	38(18-20)	8(3-5)	30(15-15)	0(0-0)
和文の割合	47%	38%		

カッコは和文—英文比

(参考)

2015 年度『英文学研究』論文審査の状況 (2014 年 10 月 15 日～2015 年 10 月 14 日受理分)

	投稿論文数	採 用	不採用	審査中
英文学	18(10-8)	4(2-2)	14(8-6)	0(0-0)
米文学	22(7-15)*	3(2-1)	19(5-14)	0(0-0)
英語学	3(1-2)	1(0-1)	2(1-1)	0(0-0)
計	43(18-25)	8(4-4)	35(14-21)	0(0-0)
和文の割合	42%	50%		

カッコは和文—英文比 *受理後に取り下げ処分となった和文投稿論文 1 編は含めず

2014 年度『英文学研究』論文審査の状況 (2013 年 10 月 15 日～2014 年 10 月 14 日受理分)

	投稿論文数	採 用	不採用	審査中
英文学	19(7-12)*	5(1-4)	14(6-8)	0(0-0)
米文学	12(2-10)	4(1-3)	8(1-7)	0(0-0)
英語学	4(0-4)	2(0-2)	2(0-2)	0(0-0)
英語教育	1(1-0)	0(0-0)	1(1-0)	0(0-0)
計	36(10-26)	11(2-9)	25(8-17)	0(0-0)
和文の割合	38%	22%		

カッコは和文—英文比 *受理後に取り下げ願いのあった英文投稿論文 1 編は含めず

2013 年度『英文学研究』論文審査の状況 (2012 年 10 月 15 日～2013 年 10 月 14 日受理分)

	投稿論文数	採 用	不採用	審査中
英文学	21(9-12)	3(1-2)	18(8-10)	0(0-0)
米文学	15(3-12)	3(0-3)	12(3-9)	0(0-0)
英語学	2(1-1)	2(1-1)	0(0-0)	0(0-0)
計	38(13-25)	8(2-6)	30(11-19)	0(0-0)
和文の割合	34%	25%		

カッコは和文—英文比

(5) 第 39 回日本英文学会新人賞の審査結果

応募論文総数：英文学 2 編 米文学 0 編 英語学 0 編 計 2 編
(前年度比 5 編減)

第 1 次審査通過論文数：1 編
(前年度比 0 編減)

受賞論文：中村仁紀氏（大阪医科大学）

Godwinian Duty and the Positive Notion of Liberty in Coleridge's Political Thought in
Lectures 1795, The Watchman, and Church and State

佳作論文：該当論文なし

(6) 2016 年度『英文学研究』書評掲載状況

	寄稿書評数	採 用	不採用	審査中
英文学	14(12-2)	13(12-1)	0-1	0(0-0)
米文学	12(10-2)	11(10-1)	0-1	0(0-0)
英/米文学	0(0-0)	0(0-0)	0-0	0(0-0)
英語学	16(9-7)	13(7-6)	2-1	0(0-0)
計	42(31-11)	37(29-8)	2-3	0(0-0)
和文執筆の割合	64% (27/42)	67%(25/37)		
和文号書評に占める 英文書評の割合	13% (4/31)	14% (4/29)		

カッコ内は和文号—英文号比

(参考)

2015 年度『英文学研究』書評掲載状況

	寄稿書評数	採 用	不採用	審査中
英文学	14(8-6)	14(8-6)	0-0	0(0-0)
米文学	11(9-2)	11(9-2)	0-0	0(0-0)
英/米文学	0(0-0)	0(0-0)	0-0	0(0-0)
英語学	10(7-3)	9(6-3)	1-0	0(0-0)
計	35(24-11)	34(23-11)	1-0	0(0-0)
和文執筆の割合	60% (21/35)	62%(21/34)		
和文号書評に占める 英文書評の割合	13% (3/24)	9% (2/23)		

カッコ内は和文号—英文号比

2016 年度大会準備委員会活動報告

1. 2016 年 5 月 28 日(土) 第 88 回大会当日委員会第 1 日目

[於 京都大学吉田キャンパス 総合館共北 3A 教室]

- 1) 大会運営の事務打ち合わせ
- 2) 任期満了委員の後任選挙
 - 英文学分野 (井石哲也委員の後任) 久野陽一氏 (青山学院大学)
 - 英文学分野 (佐野隆弥委員の後任) 栗山智成氏 (京都大学)
 - 英文学分野 (田中孝信委員の後任) 市川千恵子氏 (茨城大学)
 - 米文学分野 (大串尚代委員の後任) 下條恵子氏 (九州大学)
 - 英語学分野 (鈴木亨委員の後任) 三好暢博氏 (旭川医科大学)
 - 英語教育学分野 (新委員) 寺西雅之氏 (兵庫県立大学)

2. 2016 年 5 月 29 日 (日) 第 88 回大会当日委員会第 2 日目

[於 京都大学吉田キャンパス 総合館共北 3A 教室]

- 1) 大会運営の事務打ち合わせ

3. 2016 年 6 月 25 日(土) 第 89 回大会第 1 回準備委員会

[於 東京大学本郷キャンパス 法文 1 号館 215 教室]

- 1) 第 88 回大会の総括
- 2) 委員の年齢制限について

理事会および編集委員会での委員の年齢の取り扱いを検討し、大会準備委員会でも委員の年齢制限を延長することが決定された。6) にて検討・決定。
- 3) 委員長交代 田中孝信 (旧委員長) → 川島伸博 (新委員長)

(以後 新委員会)
- 4) 副委員長選挙 江田孝臣委員を副委員長に選出
- 5) 第 89 回大会の準備、シンポジウム企画、招待発表について検討
- 6) 委員の年齢制限について

大会準備委員会内規第 5 項「委員は就任時満 60 歳未満とする。」を「委員は就任時満 63 歳未満とする。」に変更することが決定された。
- 7) 大会前日理事会への大会準備委員長の出席について

大会前日理事会における大会準備委員長からの年間活動報告については、書面での報告として出席は不要と回答するということが決定された。
- 8) その他

4. 2016 年 9 月中旬

委員間のメールによる審議で、シンポジウム、招待発表者を確定

5. 2016 年 11 月 27 日 (日) 第 89 回大会第 2 回準備委員会

[於 東京大学本郷キャンパス 法文1号館 215 教室]

- 1) 9月のメール会議による審議にて決定したシンポジウム、招待発表者の確認
- 2) 第89回全国大会研究発表応募論文の審査と審議
- 3) 研究発表者の組み合わせと司会者、担当委員の審議
- 4) 研究発表・シンポジウム各部屋担当者の決定
- 5) 部屋割の決定
- 6) シンポジウム登壇者人選における元・大会準備委員の扱いについて
- 7) 書店からの大会昼休みにおけるセミナー開催許可申請について

協賛会員である書店からの申し出について、受け入れるかについては今後の課題として継続審議とすることになった。

- 8) その他

過去5年間の研究発表応募採択状況

(複数人による共同発表者は1名と計算。カッコ内の数字は招待発表を合わせたもの。

81回大会分以降は、カリブ海文学、カナダ文学、アイルランド・日本の比較文学についての研究発表の応募を広域英語圏文学として分類した。)

採択数／応募数

	89回大会 静岡大学	88回大会 京都大学	87回大会 立正大学	86回大会 北海道大学	85回大会 東北大学
英文学 [中世は内数]	14(19)/16(21) [中世 1(2)/1(2)]	17(22)/32(37) [中世 1(2)/2(3)]	12(17)/21(26) [中世 1(2)/1(2)]	14(19)/31(36) [中世 0(1)/0(1)]	13(17)/28(32) [中世 2(3)/3(4)]
米文学	7(8)/12(13)	7(8)/10(11)	6(7)/11(12)	7(7)/10(10)	5(6)/9(10)
広域英語圏文学	2/2	1(1)/1(1)	0/0	0(1)/0(1)	1/3
英語学	2(3)/2(3)	5(6)/6(7) [Philology2名]	2(3)/2(3)	7(8)/11(12) [Philology4名]	5(6)/8(10) [Philology1名]
英語教育学	3(4)/3(4)	1(2)/1(2)	2(3)/2(3)	3(4)/4(5)	2(3)/2(3)
計	28(36)/35(43)	31(39)/50(58)	22(30)/36(44)	31(39)/56(64)	26(33)/50(57)

大会準備委員 (五十音順)

市川千恵子	江田 孝臣	加藤めぐみ	加藤 洋介
川島 伸博	久野 陽一	栗山 智成	佐藤 桐子
下條 恵子	高橋 和子	田口まゆみ	武田 和恵
辻 和彦	寺西 雅之	縄田 裕幸	三好 暢博
吉川 朗子			

開催校委員（五十音順）

内田 恵	大村 光弘	小町 将之	鈴木 実佳
高瀬 祐子	田村 敏広	丸山 修	スティーブ・レット・フォード

支部委員（中部支部・五十音順）

杉野健太郎（信州大学）	鈴木 達也（南山大学）
内藤 亮一（富山大学）	中川 直志（中京大学）
中村 太一（福井大学）	山本 卓（金沢大学）
横越 梓（名古屋工業大学）	吉田江依子（名古屋工業大学）

以上

2015（平成 27）年度事業報告付属明細書

該当事項なし。